

## I 第3週の発生動向 (2010/1/18~2010/1/24)

1. インフルエンザについては、前週に引き続き県内すべての保健所管内において**警報**が解除となっています。
2. 感染性胃腸炎については、県全体で大幅に増加していることから注意が必要です。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内において**警報**が出されています。

## II 第3週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)		保健所名	定点数			
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点		インフルエンザ(内科+小児科)	小児科	内科	眼科
小児科+内科 (85) インフルエンザ	16	1.1	11	0.7	28	2.0	27	3.9	11	1.2	3	0.5	96	1.5	-45			16	1.3					
小児科 (74) RSウイルス感染症	1	0.1	10	1.1			10	2.0	7	1.2			28	0.7	-1	1	1.0							
(75) 咽頭結膜熱			3	0.3							4	1.0	7	0.2	2									
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	1.6	7	0.8					21	3.5	13	3.3	55	1.3	27	2	2.0	12	1.5					
(77) 感染性胃腸炎	105	11.7	95	10.6	28	3.1	10	2.0	59	9.8	67	16.8	364	8.7	81	10	10.0	95	11.9					
(78) 水痘	6	0.7	6	0.7	2	0.2	7	1.4	8	1.3	3	0.8	32	0.8	7			6	0.8					
(79) 手足口病							1	0.2					1	0.0	0									
(80) 伝染性紅斑	1	0.1							12	2.0			13	0.3	4				1	0.1				
(81) 突発性発しん	1	0.1	3	0.3	2	0.2	1	0.2	4	0.7	3	0.8	14	0.3	4				1	0.1				
(82) 百日咳															0									
(83) ヘルパンギーナ															0									
(84) 流行性耳下腺炎	7	0.8	1	0.1	1	0.1	2	0.4	5	0.8			16	0.4	-5			7	0.9					
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0									
(87) 流行性角結膜炎															-3									
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	2	2.0					1	1.0	5	0.8	-3									

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人、五所川原1人、上十三1人 (22年計:11人)
- (73) 麻しん(五類全数把握疾患)：八戸1人 (検査診断例) (22年計:1人)

## IV 病原体検出情報

- ・病原体検出情報はありませんでした。
- ☞過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

# 感染症の窓

# 感染性胃腸炎

(五類定点把握疾患)

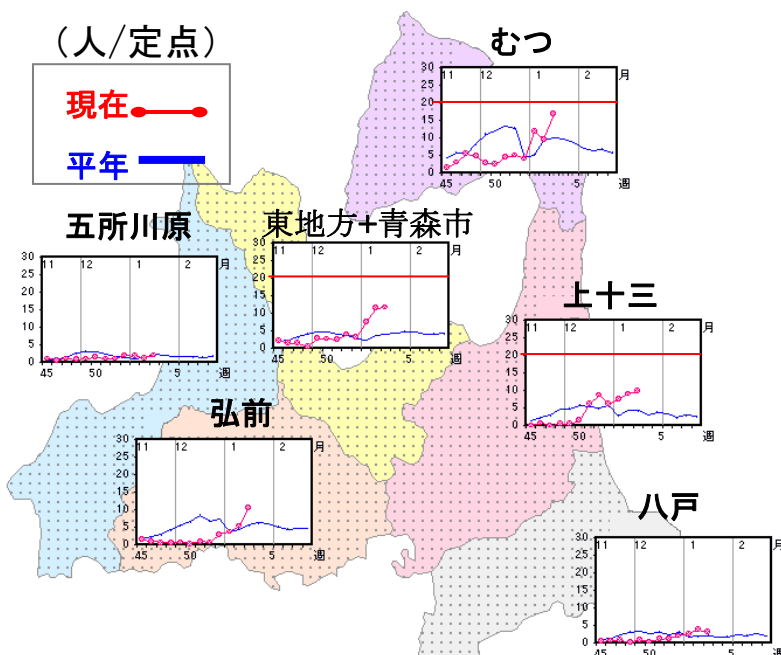


図 保健所管内別定点当たり届出数 (青森県)  
 ※警報発令基準値は20人/定点です。(赤線部分)

感染性胃腸炎は、発熱、下痢、腹痛、悪心、嘔吐などを主症状とする感染症です。その原因病原体は多様ですが中でもノロウイルスは冬季に発生しやすい傾向にあります。今月20日、八戸保健所管内で開かれた会合において10歳未満~50歳代までの15人が嘔吐や下痢などの症状を伴う集団食中毒があり、原因はノロウイルスでした(1/26報道発表)。現在、東地方+青森市、上十三、むつ保健所管内において増加していることから他の地域においても注意が必要です(左図)。感染は、患者の便や吐物に触れた手からドアノブなどを介して拡大することから汚物の処理には**使い捨ての手袋やエプロンを着用し、調理や食事の前には手洗いを励行**することが重要です。

## V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

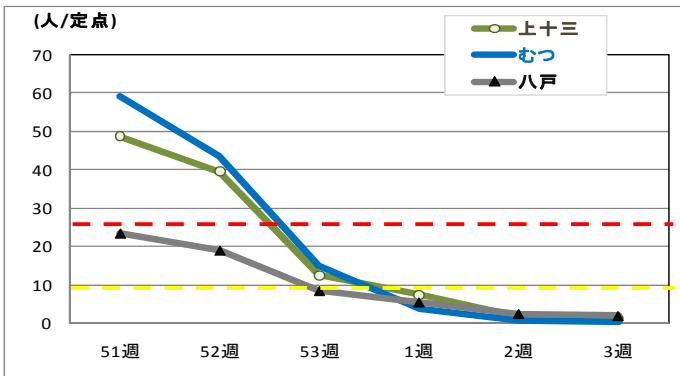
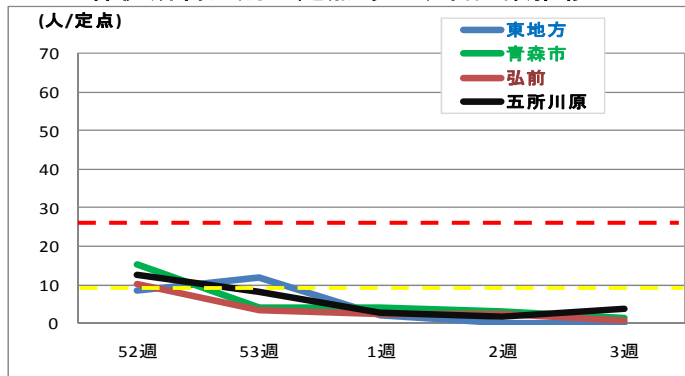
・青森県全体の届出数は96人(45人減少)です。

	48週	49週	50週	51週	52週	53週	1週(2010)	2週	3週
東地方+青森市	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—
弘前	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—
八戸	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—
五所川原	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—	—
上十三	警報	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—
むつ	警報	警報	警報	警報	警報	警報	—	—	—

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	0	11	28	27	11	3	16
A型	0	11	27	27	11	3	13
B型	0	0	1	0	0	0	3
不明	0	0	0	0	0	0	0

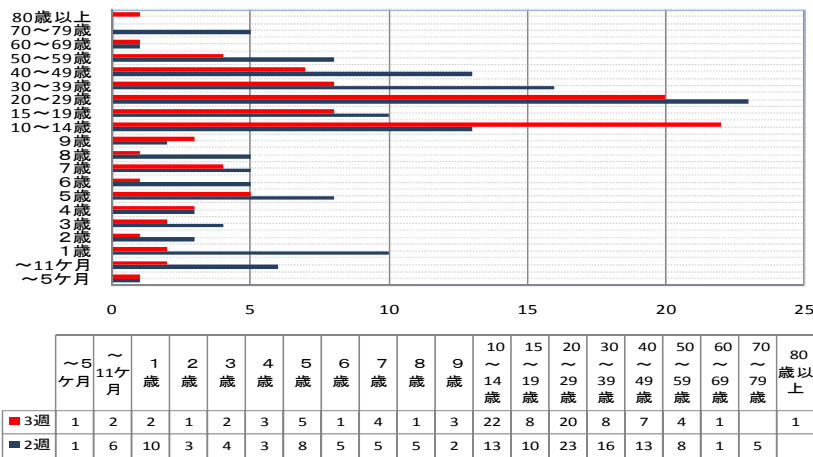
V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移



・警報開始基準値は30人/定点(図赤破線)、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点(図黄色破線)です。

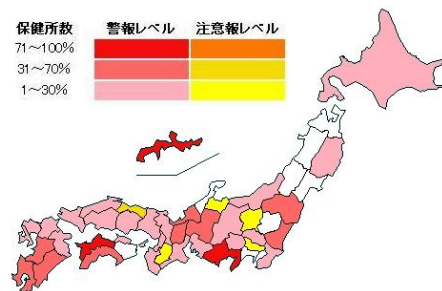
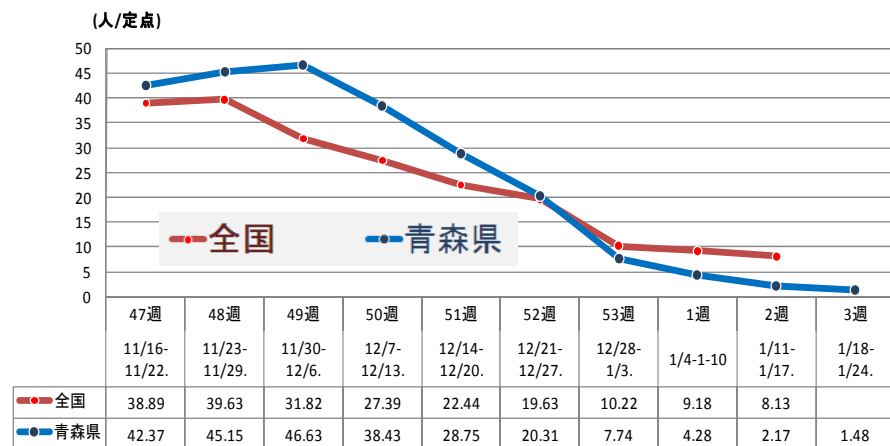
V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位: (人)

( 青森県保健所管内マップ )



V-4 全国比較 (2009年47週~2010年3週)

※全国値は2週までです。



第2週感染症発生動向調査  
 図中白い部分は、警報・注意報発令保健所が存在しない都道府県です。